

2018/8/23 (木) 「高校生の文理選択～仕事についての考え方」

いいですか、話を戻しまして、一つだけちょっといいですか。

これどうしても来ちゃうんですけど、いいですか。

あの、いつも言ってきたんですけど、子どもたちが悩んでいること、一つあるんですよ。

文系にするか、理系にするかなんですよ。

文系にするか理系するか、で、この話なんですけども、職業から文系理系って決めますよね、普通ね。やめてほしいんですよ。

なぜかという、親御さんが言うと、一言、二言目に出てくるのは給料がいいからなんですよ。

ちょっと待ってください。

給料がいいからということは、給料のために働くという昭和思考ですね、これね。

まあそういう時代もありました。給料のために働けばなんとかなる。ね、公務員は安定する、みたいな言い方あるでしょう。

そこから決めてくる。

そうしてしまうとどういう事が起こるかという、子どもたちにとってですが、学生にとって自分はまだ

生まれて16～7年しか経ってないわけですよ。

その16～7年しか経ってないところに、親の過去の過去の経験からくる、とんでもない今からの未来志向がかぶさるわけですよ。

意味わかります？役に立たないということです。

役に立たないんだけど、親は親で真剣に言うので、どうしてもこの仕事がいいんじゃないの、

これがいいんじゃないの、これこれ、これって安定、将来安定するよっていうわけですよ。

ちょっと待ってほしいです。まずいつも言っていることです。

これは皆さん知ってると思いますけど、2025年には半数の職業が、職が失われてしまうという考察が出てくるわけです。

2025年でも今から何年？6年後ですよ。

たった6年後ですよ、今の子供たちが大学卒業する頃じゃないですか。頃ね。

半数が職を失うって、これはとんでもないですよ。

過去の産業革命でもそんなにいってないですから。

いいですか。そのものが2025で言ってますけど、前倒しになりますよ、当然。おそろくね。当然じゃなくておそろくね。

そのとんでもない時代を今の思考で言っているんですか？本当ですか？公務員は安定する、本当ですか？

いいですか、何何のやって、これこれの仕事ってすごく給料良くて、だからいいよ。本当ですか？

分かって言ってるんですか？

2020年以降に本当にそうなんですか？大丈夫なんですか？

なぜそのところをもう少し、皆さんね、頭ではわかってんだけど自分の子供には給料が良いとかね、言っちゃうんですよ。

安定するとか待ってください。

安定なんてしないですから。これからの時代は安定なんてしませんよ。

安定なんていう、その安泰なんて言う、なぜかという時代のスピードが違うわけです。

今まで、ずーっと銀行が安定してました。でもやっとなつぶれ初めて、銀行が崩壊しましたよね。

それすごく長くこう続いていたわけ。そのスピードが50倍になりますよ。

安泰なんかしないですよ。誰も保証はできない、いやそんなことはないだろうと思うかもしれない。

じゃあ、じゃあいったいどうすりゃ良いのってなるじゃない。

そうなったときに、今そういうふうなことを親に言われて、これこれの職業いいから、誰々ちゃん、これになりたくないよ、とかね

言うじゃない。そうすると、そのことに対して子供もネットで調べたりなんかするわけですよ。

ネットで調べることっていうのは全部過去のことですからね。

今のこと、今から先のことはわからないわけですよ。

で、それ調べて、「うーん、なるほどね。うん、良さそうかな。うーん、そうだな、でもあんまりよくわかんないな。

んーどうかな。」ってその程度ですよ。

でも、それ聞いたところで「んーそうだな、でもなあ、俺、文系だからこれ、この仕事、例えば自然科学系なんていった場合、理

系だしなーどうしようかなー。」で、「数学？まあまあだけど。」なんて思うじゃない。

「でもな、親が言うんだったら、これ理系」で、これ理系だつてするとするじゃない。

そしたらどうなるか。

理系に行く子どもたちは何がどうかというと、数学が大得意の人たちが集まってくるわけです。

だから理系職業を選んで、職業が理系だったから、例えば看護なんて理系ですよ。

看護をやる人に理系のカなんていらんんだよ、はっきり言って。いらんんだけど、受験では使うからそれをやるわけだよ。

いいですか、一体それを勉強するときに高校時代にそれをやらされて、将来があるからといって、将来安泰すると言われてる、

その嘘っぱちを信じて、頑なに信じて、勉強やろうとする訳ですけど、自分が本気に思っていないんで、できますか？

しかも自分が得意じゃない数学、理系にいつちゃったらね、数学。

この話びっくりしたんですよ。男子は理系じゃなきゃいけないみたいな風潮がどっかにあるみたいですよ。

僕はびっくりした、その話聞いて。

男は理系じゃなきゃ。なんでかと言ったら多分、主に想定するに、理系は稼げるという頭があるわけですよ、職が多くてね。

理系の職 50%無くなりますが、70%無くなるかも知れないよ。

なぜかという、僕と違い、勉強して教えている理系のことが AI に代替されます。ほとんど代替されます。

前も言いましたよね。なんとか士の士がつくものはほとんど代替されてしまうということね。

なぜかという単純計算だからですよ、本当に。計算、あの会計士とかさ。

ごめんなさいね、先の話で、その人たちのことをディスっているわけではありませんよ。

例えば会計士とかいうね、その、将来通じるかという、税理士さんとか会計士とか、AI にやった方が確実なんですよ。

そうでしょ、ガンを見つける作業なんかそうですよね。お医者さんが今まで目で一生懸命やった MRA の解析なんて、AI がやっ

たほうが全然凄いですよ。これはわかっていますよね、皆さんね。

はい、なんだっけ、それどこまで行ってんだっけ。そう、それでね

そういうことをやって子どもたちが、じゃ、理系とって、あのあんまり得意でもない数学に取り組む。

ところが理系というのは数学が好きな子達の競い合いですから、到底追いつけないわけですよ。

で、そこでもう悩めますよ。自分の就職に行かない、仕事に行かない。どうにもならない。ねっ、悩めますよ。

いいですか、すごく悩めますよ。どうにもならない。

よく聞いてくださいね、その時に勉強したくなくなりませんか。

悪循環が起きます。勉強してもしても、親に勧められた仕事には就けそうもない。

一体、自分はどうしたらいいんだ。どんどんどんどん深みにはまって、モチベーションダウンとなってきます。

そんな時に、こういう今の、本当にこれは史上初の転換期ですよ。

今シンギュラリティを前にして、シンギュラリティとはもう一度言いますと、AI が人間の知能を超える時です。

これは来る来ない、いろいろまあ議論がありますけれども、それ抜かしたとしても、もう確実に AI に代替される仕事が多く広が

つつあるのが、もうこれもう現実的になってきています。

影の部分でほとんど AI の部分になって、僕たちが今まで、人間がやることじゃないのとかというもの、

どんどん機械がやる。

もう、皆さんもう、僕は密かに待ってるのは自動運転なんですよ、車の。

これも出来上がっています。ねっ、自動運転なんですよ。

今日本の、日本が自動運転を許可しない理由は、いろいろなものがあるんですけど、海外では一般道でも自動運転が行

われています。

もうあと数年経つと、人間が運転してたなんてありえない、なんていう時代になるといつも言ってますよね。

そういうことが身の回りに増えてくると、はい、そう、寝て職場に向かいたいですよ。それで自分のことやってね。

そういうことがあると、僕たちが、親が子供にいかにとんでもない嘘を伝えているかというのがわかるでしょ。

さあここで本題に入りますよ。

じゃあ、どうにもならない、世界どうするんですか。

まず1つはアドバイスできない、という事ですよ。

もう一つは、子どもがどんなものを選んでも反対できないって、職業を選んでもね、反対できないってことですよ。

とんでもない仕事が、立ち上がる可能性の方が多いわけですよ。はい。

でね、こんなときに一番何をしたらいいか。実はこの前このお話、AD生のなぎと君につながるんですけどもね、

あの、彼もやっぱりこの文系理系を夏休み後に決めなきゃいけないというところに来てて、

どうにもならないということがあったんですよ。

全然どうして、でもなんかこう一つ、えっと自然系のやつかなあ、なんていう形が聞こえてたんで、

自然系の方、そうすると理系なんだよね。自然環境みたいな感じでね。理系なんだよね。

理系になると数学、数Ⅲは必要ないとしても、数Ⅰ数Ⅱ、まあその理系の中でやっていかなきゃいけない部分が出てきて、

まあうまくいかないと言うのがもうミエミエなわけですよ。得意じゃない以外はですよ。

普通に、まあ普通っていうことも、普通の子たちは理系ではきついですよ。

数学、得意じゃないとだめ、理系は。数学ね。

で、お話してて、彼とお話してて、彼はこっちこう来て、いろいろなところ、この前の四国回ってきたり。

何してるかという、お城廻ってんだって。お城廻ってる。城廻ってる。

何かまあ、あのベラベラ話す子じゃないんだけど、城の話し聞いたらベラベラベラベラベラベラバ〜。どんどんきますよ。

これしかないでしょ。一目見て、なぎとは史学科、これが一番いいよと。歴史を学んでですよ。

でも歴史を学んで職業なんてないですよ(笑)、そんなに。ないですよ、今はね。

ところがそんなことを言ってる場合じゃないんです。一番良いことは自分が好きな、自分が夢中になっている学部、つながる学部

ね。自分が一番好きな、歴史が好きだったら史学部、のそん君も史学科ですよ、史学部ですよ。

ね、それを探してみる。したらもう、すぐ近くに静岡大学の文学部の人文科学、人文何とか部の史学科があるわけですよ。

でも史学科出たところで何になるのって、そんなことを言っちゃダメなんですよ。

何にでもなれます。大切なことは、その学部を目指すために、どれだけ真剣に自分が勉強できるか。どれだけその自分の力を発揮できるか、ワクワクした気持ちで勉強できるかにかかっているわけです。

これが一番強い、今。

やりたくないことをやるのが一番弱い。やりたくないことをやってしまうと奴隷化が待ってるだけです。

一番悪いの、給料がいいからその仕事に就いた、この瞬間にこの瞬間に奴隷制度の始まりです。

だってそうじゃん、お金あげるから、お金たくさんやるから、お前は私のいうことを聞きなさいよと、会社の言うこと聞きなさいよということなんです。これ、まああの筑波大の〇〇教授が言うに、東大生に多いって言ってます。

そういうのは全部東大生に任せて、いいですか、今の人は、今の人は自分は好きな科目、自分が好きなものにつながる学部に進んでいく。自分が好きかどうかわかんないけども、昔からやっててこのやつは人よりは長けているというものってある、そういうものをですね、そういうものを突き詰めていく、これが最強です。

で、最強のコトをやっている人は必ず、必ず職業が自然に湧いてきます。

今からは、あの起業の時代なので、あの起こるよね。あのえっと、職業がないなんてことはないんですよ。

だからもう全、総人類のノマドみたいな感じになりますからね。(はい)

ですから会社にも行かない会社も出てきましたよね。そういうものはね、あの出て、そういう時代になってきているので、

とにかく、ありとあらゆることを考えて、総括して考えた答えを言ったら、

なぎとの場合はお城廻りと言うところ、歴史ですよ。

お父さんと歴史の話好きなんだって。で、お父さんお母さんは、でも考えるから、妄想が出てくるわけですよ。

将来どうするのって、出てくるんです。必ず。

あっ、ホリエモンも同じことこと、嬉しいね。ホリエモンも同じこと言っていると。僕はホリエモンと友達じゃないので口裏合わせているわけじゃないですよ。

なので、でもホリエモンの本も僕は熟読じゃなくて速読です。同じような形態だとあれになっちゃうので。

必ずそういう時代が、そういう子が強くなります。だからほらホリエモンも、なんかそういう人たちで、なに、あぶれちゃってる人たちを探し出してるじゃないね、僕はそうじゃなくて一般の子たちにそれ推し進めたいんですよ。

一部の才能ある人間って、光った人間を抜き出すんじゃなくて、そのへんにいる高校生、中高生に薦めたいんですよ。

そのへんにいる、僕の近くですね、要するに。

わかります？だから変なこと言わないでほしいんですよ。結論、これ！

変なこと言ってる場合は、言うんであれば、責任をもってほしいんですよ。

本当に今から5年後10年後その仕事は儲かるんですか？

本当にお金がいいんですか？お金を最初に選んだ場合は奴隷ですよ。さっき自分の時間を切り売りしているという話ですね。

奴隷ですよ。だからそのその子たちに幸せは来ないんです。幸せというのはそういうことじゃない。

人の時間を生きることを幸せとは言わないわけです。

だから自分の時間を生きるんだったら、これはもう好きなことしかない訳じゃん。

金儲けしてる人たちは幸せじゃないんです、実は。

自分の好きなことをして、その代価としてお金をもらうっていうのは、

これは生活するためのね、最低のことですけれども、本当に好きな事があればすごいですよ。

僕この前、縄文展行きましたよね。縄文展行って、その中にもスタッフがたくさんいると思うんですけど、

その中の一つのスタッフでも、あの見えない人たちがいろんなところで、もう史学科とか出た人たちだと思うんですけど、

博物館で働いてる人たち、もう目キラキラしてますよね。だからそういう奴はどのようにショーアップして、そのように人にこの

歴史を見せてあげれば、いろんなことがあります。

これってすべての子でつながって、遊びから延長じゃないと絶対つながらない。

はい、遊びというのは楽しみですね。楽しみから。

うん、だから僕が言いたいことは、はい、そうですね、あー学芸員。

僕が言いたいことは、その、自分にあるものを大切にしてほしい。

で、親御さんは就職を決めるとき、就職はそんなもんだからと、ご自分、やっぱりサラリーでこういただいている人達は、

そういうイメージじゃ、今からはその思考が通用しない。

いや、初めは、まあするかも知んないですよ。まだ4、5年、5、6年ね。

でも、結局今から子たちは今から10、20年、30年後、

言っておきますけど、もう一ついいですか、僕たちの平均年齢は90を超えます。

いいですか、今のお子さんたち、中高生たちの平均年齢100歳超えますからね。これは確実ですよ。

だってちょっと前、平均年齢40歳だったんだから、50年ぐらい前。

でしょ、明治のころ、40代だよ、確かね。

で、今もう、あれですよ、100年ちょっとついて、もう今80越えでしょ、倍じゃない。

で、誰が計算しても、今の子供たち、子どもたちは100歳以上生きます。平均年齢100歳以上。

そんな子どもたちに、親御さんのちっちゃな世界の、しかも進んでない昭和の安定した、昭和の動かない時代のことを言うんです

か？

なになんてものもいいって、公務員は安定するかなんて、そんなことないかも知らないですよ。

今からラーメン屋のほうが凄いかも知らないですよ。いやいや、ちょっと例ね。別にラーメン屋じゃなくてもいいんですよ。

今からなんか爪楊枝屋の方がすごいかも知らないですよ、みたいなね、あの一、ことなんですよ。

だから、すべてのことはつながるわけです。

ただ大切なこと。ただ好きでやってんじゃなくて、きちんとそのベースメントを作ること。

武装するわけです。だから、ただ好きなだけではうまくいかない。

何でもそうですよね。ピカソがああ絵を描くのは強力なデッサン力があるから。ベースで。

この前ちょっと 絵 の話になったんですけども、その絵というのは感覚の問題。

でも感覚で書いてる人はヘタクソのままです。きちんとしたベースメントがあって、そして、機械のようなデッサンができて、そ

の上で、クリエイティビティが乗っかってくるという。だから必ず大学での学びが必要なわけだよね。大学、大学院ですよ。

大学や大学院の学びが必要な理由。基礎の学びがあった上での話なんですよ。

だからこそ好きなことをやらなきゃいけないよ、と言っている。

親が言った、ちょっとしたあの仕事はどうだこうだと、それも、そんなの本当自分が思っていないの、聞き覚えね。

その聞き捨てで、そうね。

だから基礎が学べるというのは好きなことしかないんですよ、実は。そういうことなんですよ。

まあ要するにまあ一番、発端となる、最初の部分っていうのが好きから始まっているって言うこと。

そしてその好きな物の基礎を学ぶ、そして知識武装する、そしてクリエイティブが生まれる、そして世界が広がる、これしかない

ですね。

話し過ぎた？ 粹ないんだな、粹内からそうなんですよ。

だから大学、大学院で学ぶということね、今の大学は昔の高校ぐらいですよ。

そう、本読むのも自由に読む。自由に読んで、あの、もしもどうしても治したい場合はほんとはね、これこんなふうには読むんだよ

っていうぐらいにしておいていいと思いますよ。

別に正しく読むのがあれじゃないんだもん。

だから今、とんでもないんですよ。想像できないものがどんどん生まれてきます、今ね。

生まれてるでしょ、実際。想像できないですよ。

その想像できないものっていうの、感覚つづのをつげなきゃいけないって、ちょっとこれ、なかなか難しいことなんですけど、

僕見たら、ちょっとあの、いっちゃった人とかの話は、あの、聞いておいた方がいいかもしれないです。

あのいっちゃってますけど、えー、やっぱり基本的な考え方っていうのは、すごくノーマルなんですよ、はい。

だからお話をちゃんと聞いておいた方がいいんじゃないかと思いますけどね。

66名の皆さんは、はい。ということで、ええまあ過去を基本とした考え方というのは、もう一切通用しなくなってくる。

ということね。で、今身近にいる、多分ここで聞いている、皆さんの多くの方はお子さんがいて、

中高生、小中高生だと思うんですよ。

そういう時に一体どういうことを言ってあげるかって言ったら、答えは言っちゃダメなんです、はい。

そうですね。だからあの、そうなんです、そうなんです。だいたい皆さんも、自分が本当に一生懸命言ってる事が

本当に前の自分が生きてきたことの、あの、だって、身口意を習ったじゃない。意識というのは積み重なって、その意識というの

は生きてきた流れで生まれてくるわけですから、そこの生まれてきたものが口に出るわけですからね。

だからそうやってきちやって当たり前なんですよ。

だからこそ、だからこそ信頼できる人を見つけて、その人の言葉、教えを聞いて、

そして自分もそれにマインドセットしていく、というところ。

それでマインドセット教育が会社が2日前に設立されたと、ノリノリ、こう締めとおきましょう(笑)。

ということで、マインドセット教育一般社団法人代表理事からのご挨拶でした。というわけで今日はおしまいにします。

さようなら〜。

ギター今日やります。お楽しみにしてください。

はいー。

家族3人で無言で(笑)、どうもありがとうございます、はい。

ということですねー、アドバイスなんないんだよね、だからね、はい、もうほんと、苦しいところで、これしょうがないですよ。

はい、というわけでありがとうございました。どうもありがとうございました。

今日久しぶりなんで話過ぎました。

えっと、この後はまたメールで、えっとサイトを知らせるメールいきたいとおもいます、はい。

登録していない人は、トーロク、トーロク、トーロク〜♪ トーロク、トーロク、トーロク〜♪